

埼玉在住の日本画家 ^{くぼ たかひさ}久保孝久の風景画をご紹介します。久保は、1973年埼玉大学教育学部美術科を卒業後、日本画家の^{おおの ももき}大野百樹に師事し、1999年から^{にしだしゅんえい}西田俊英の指導も受け、県展をはじめ、日本美術院展などに出品、様々な賞を受賞しながら画歴を積み重ねてきました。30代では滝をテーマに、関東・関西にある滝を描くことに熱中、40代以降は、高原の道とそこに残る雪に魅了され、現在も続くテーマとして描いています。また、海の波の美しさに心を打たれ、千葉県鴨川に取材した作品も残しています。

常に自然と向き合い、静けさの中にも僅かな時間の流れ、空気の変化をつぶさに捉えながら、それを画面に表現する久保の風景画からは、高潔さを感じると同時に、どこか親しみのある気持ちも抱かせてくれます。本展では、院展に初入選した1981年から近作までの16点を二期に分けてご覧頂きます。I期は1980年代から90年代、II期は2000年代から現在までの作品を展示します。本展を通し、作家が見つめ続けてきた自然の静かな息吹を感じ取ってください。



久保孝久 Kubo Takahisa 風景画展

ギャラリートーク (作家による展示解説)

I期作品=2020年1月11日(土)
II期作品=2020年2月15日(土)
各日午後2時~(40分程度)
会場:水田美術館2階ギャラリー2
※申込不要

交通のご案内/Access

【電車の場合】
東武東上線坂戸駅乗り換えで東武越生線川角駅下車、踏切を渡り徒歩10分
By train: From Sakado station of the Tōbu-Tōjō Line, take the Tōbu-Ogose Line and get off at Kawakado station. It is a ten minute walk to the university.

【お車の場合】
1. 関越自動車道「鶴ヶ島IC」を出て、鶴ヶ島方面に進み国道407号線を直進
2. 「脚折町四丁目」交差点で右折し、右に「狩野動物病院」の看板がある交差点で右折
3. 「一本松」交差点を毛呂山方面に直進
4. 「万年橋」を渡り、「明海大学病院」の看板がある交差点を左折し直進、踏切を渡り登り坂を進むと突き当りに城西大学正門入口
※鶴ヶ島ICより約20分



城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY
〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
1-1 Keyaki-dai, Sakado-shi, Saitama 350-0295 JAPAN
Phone: 049-271-7327 https://www.josai.ac.jp/~museum/

Profile



久保孝久略歴 (主に院展出品歴)

- 昭和25年(1950) 埼玉県生まれ
- 48年(1973) 埼玉大学教育学部美術科卒業
- 49年(1974) 日本画家 ^{おおの ももき}大野百樹の教えを受ける
- 54年(1979) 八幡会(院展研究会)会員となり、日本画家 ^{しおでひでお}塩出英雄の教えを受ける
- 56年(1981) 第66回院展《春韻》初入選
- 58年(1983) 第68回院展《寂韻》、日本美術院 院友となる
- 59年(1984) 第69回院展《晩秋》
- 60年(1985) 第70回院展《龍門の滝》
- 62年(1987) 第72回院展《日光の滝》
- 63年(1988) 第73回院展《懸崖》
- 平成5年(1993) 第78回院展《夕照》
- 8年(1996) 第81回院展《野辺山》
- 11年(1999) 八幡会にて日本画家 ^{にしだしゅんえい}西田俊英の教えを受ける
- 12年(2000) 第55回春の院展《雪の道》外務省買上げ
第85回院展《残雪の道》
- 13年(2001) 第56回春の院展《残雪》外務省買上げ
第86回院展《光徳への道》
- 20年(2008) 埼玉県展日本画部 審査運営委員を務める
(以降、2012、16年)
- 21年(2009) 第94回院展《雪林に輝く》、日本美術院 特待となる
- 23年(2011) 第96回院展《光の高原》
- 25年(2013) 第98回院展《秋霧る道》
- 26年(2014) 第99回院展無鑑査《残雪の高原》
- 27年(2015) 第100回院展《雪林》
- 28年(2016) 第101回院展《雪惜しむ高原》
- 29年(2017) 第102回院展《雪林に差す》
- 令和元年(2019) 第104回院展《沖つ波》

現在 日本美術院 特待
埼玉県展日本画部 審査運営委員
八幡会会員

久保孝久 Kubo Takahisa 風景画展

— 自然を見つめて —



《雪林》2015年 紙本、彩色、額(1面) 150号 作者蔵

I期 2020 1.7 tue > 1.25 sat II期 2.4 tue > 2.22 sat

城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

開館時間=午前10時~午後4時
休館日=日曜日・月曜日・祝日、1月17~18日
(大学入試センター試験前日準備および試験当日のため)
観覧料=無料
会場=ギャラリー2

Open: 10:00~16:00
Closed: Sundays, Mondays, National Holidays
and January 17th~18th
Admission fee: Free
Place: Gallery 2



1



2



3



4

I 期
1980年～90年代

- 1、《春韻》1981年
- 2、《寂韻》1983年
- 3、《晚秋》1984年
- 4、《龍門の滝》1985年
- 5、《日光の滝》1987年
- 6、《懸崖》1988年
- 7、《夕照》1993年
- 8、《野辺山》1996年

※それぞれの作品の材質技法は紙本、彩色、額(1面)、
号数は150号となります。
※作品はすべて作者蔵です。



5



6



7



8



9



10



11



12



13



14

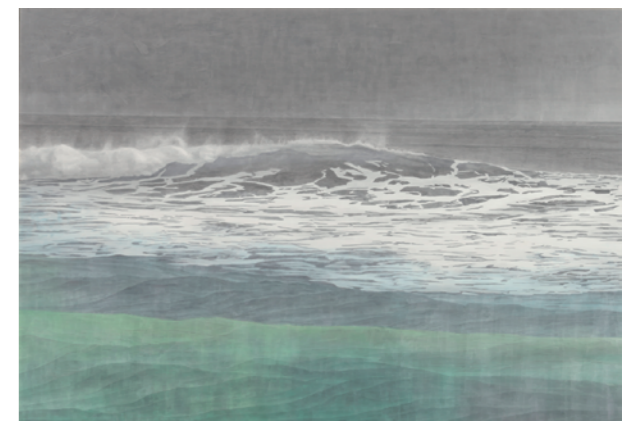


15

- 9、《残雪の道》2000年
- 10、《光徳への道》2001年
- 11、《光の高原》2011年
- 12、《秋翳る道》2013年
- 13、《残雪の高原》2014年
- 14、《雪林》2015年
- 15、《雪惜しむ高原》2016年
- 16、《沖つ波》2019年

II 期
2000年～現在

※それぞれの作品の材質技法は紙本、
彩色、額(1面)、号数は150号と
なります。
※作品はすべて作者蔵です。



16